

G2〈山でのビバーク技術と危急時対応〉 要項

- 1 ね ら い 夏山登山経験者が、危急時対応の仕方(応急処置やロープワーク)を、山でツェルトを利用したビバーク泊登山を通して学ぶ(※ツェルト泊)
- 2 期 日 10月28日(土)～10月29日(日) -1泊2日-
- 3 受講対象 夏山登山経験者で危急時技術を学びたい方 16名
- 4 講習場所 八ヶ岳、黒百合ヒュッテ、天狗岳周辺
- 5 講師 日本スポーツ協会公認スポーツ指導者(山岳)他
- 6 日程の概要 【10月28日(土)】



- 受付 8:00 唐沢鉱泉(★駐車場に限りあり)
8:10～開講式
- 講習 (開講式終了後、黒百合ヒュッテへ)
→実技「危急時対応の知識と技術」(黒百合ヒュッテ周辺にて)
・ツェルト設営とビバーク技術 ・傷病人の応急処置と搬送
→実技「ビバーク技術の実践」<各自ツェルトで就寝>

【10月29日(日)】

- 実技「ビバークの振り返り」
実技「危急時対応の実践」→(東・西天狗岳経由の下山途中にて)
→(唐沢鉱泉 着) → 振り返り、アンケート記入など
15:00 閉講式 15:30 解散予定(唐沢鉱泉にて)



- 7 受講料 22,000円(保険代・税込。別途テント場使用料1,500円は現地にて支払い要。)
- 8 持ち物

品名	数	備考	品名	数	備考
登山に適した服装	一式	速乾性が良い 綿は不可	ザック	1	
登山靴	1		雨具	1	防風着を兼ねる
防寒着	1	フリース、ダウン等	手袋	1	防寒用又は作業用
帽子	1		ストック	1	ツェルト設営にも利用
着替え(下着、靴下)	適宜	あるとよい	※ ヘルメット	1	貸出可能
ツェルト	適	ペグ、張り綱等	※ スリング	2~3	・120cm程度以上 ・貸出可能
寝具類	適	マット、シュラフ	※ 環付カラビナ	2~3	貸出可能
調理器具	適	燃料、ストーブ、 食器等	マッチ、ライター	適	危急時用にも必須
夕食・朝食	適	10/28 夕、29 朝 各自で調理	非常食	適	ブドウ糖、チョコレート 等、高カロリーのもの
行動食	2日分	昼食含む ※調理不要な物	救急用品	適	テーピング、絆創膏 常備薬等
飲物(水筒等)	適	1.5リットル以上※	ナイフ	1	
コンパス	1	プレート付タイプ	筆記具	適	
地形図	1	該当する地図	(虫よけ、薬)	適	あるとよい
ヘッドランプ	1	予備電池も	(サングラス)	1	あるとよい
健康保険証	1	コピーでよい			

* 【ヘルメット、スリング、環付カラビナ】については、貸出し可能。(申込書に記入)

* ツェルトはビバークで使用。横になれるものが望ましい。軽量テントも可。

9 申し込み ホームページ申込フォームより、10月10日(火)までに申し込む。

または申込書を記入し、FAX、郵送のこと。※締切日必着

メール：info@sangakusogocenter.com FAX：0261-22-5444

※ 急用などで参加ができなくなった場合は、なるべく早く連絡をして下さい。

※ 取消日が、開始日の前日からさかのぼって7日前～2日前 30%、
前日～開始日当日 50%、連絡なし 100%

10 その他 ① 天候状況等により、日程・内容を変更することもあります。ご了承ください。

また、荒天等が予想され、講習を中止する場合のみ、前日【10/27(金)】
に、申込書に記載の連絡先へ電話で連絡します。

② マイカーでお越しの場合、駐車場台数が限られますのでご注意ください。

③ 当日緊急連絡先：0261-22-2773（山岳総合センター）

G2〈山でのビバーク技術と危急時対応〉 申込内容

※webからお申し込みください！※



← ※QRコードからも

https://www.sangakusogocenter.com/moshikomi_tozan2023G2.html

お申込みいただけます

氏名		生年 月日	西暦 年 月 日
住所	〒		
連絡先携帯☎ (※中止の場合や当日の連絡先)			
交通手段 (わかる範囲で)	マイカー ・ 公共交通機関 ()		
講習期間中の緊急連絡先			
氏名	(続柄)		
TEL			
・貸し出しを希望するもの	・ヘルメット【不要・要】 ・スリング【不要・要】 ・環付カラビナ【不要・要】		
・学びたいこと、聞きたいことなど			
・心配なこと、不明なこと等ありましたら記入して下さい (仕事で救助活動を行う機会がある場合は支障ない範囲で所属をお書きください)			

※ご記入いただいた個人情報は、プライバシー保護のため、当講習以外の目的での使用は致しません。